導入の効果とハードル　【簡易補修】

■導入の効果

● 技術面・省力化面

補修業務の簡素化	・専門業者への依存を軽減できる ・比較的簡単な作業で補修できる
簡易補修の導入	・点検時に補修できる ・自治体職員や地元業者でも補修可能

● 業務面・運用面

簡易補修への移行	・補修設計の省略できる ・メリハリのある維持管理へ移行
長寿命化延命化	・健全性の低下を緩和できる ・

■導入のハードルとその解決策

	● 導入のハードル		● ハードルの解決策（アイデア）
A 制度の変更	・費用捻出のタイミング ・点検者に工事を実施させる制度	›	・補修時に、水切り材を取り付ける （・自治体での検討：制度変更）
B 業務の変更とその手間	・既存業務の一部を簡易補修に置き換える手間	›	（・自治体での検討：対応）
C 費用面	・簡易補修費の確保	›	（・自治体での検討：確保）
D 技術的な難易度	・材料や施工の方法	›	・技術カタログを参照する
E その他	・特になし	›	・特になし